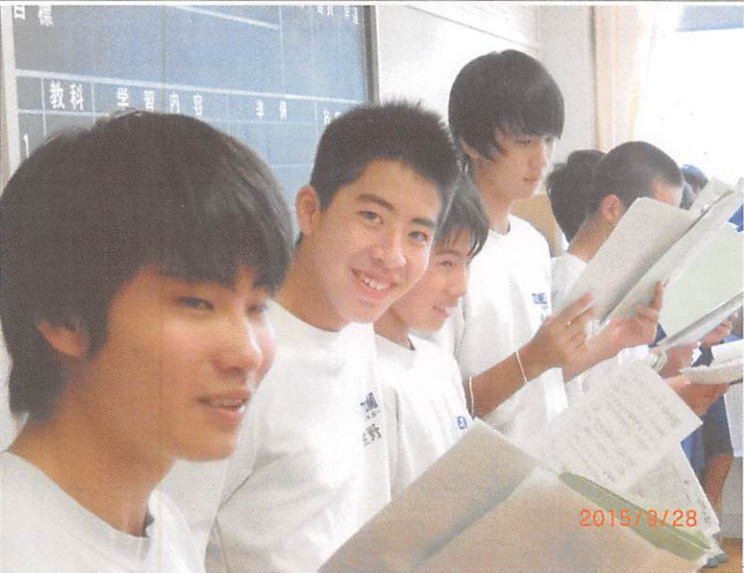


平成27年 9月29日 NO・69
 〒311-1114 水戸市塩崎町1016
 TEL029-269 -2116 FAX029-269 -3160
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp
【ホームページで、カラー版が見られます】

皆が一つにならなければ、完璧は目指せない



**クラスのリーダーとしても熱く語る
 合唱祭実行委員長「飛田龍真さん」**

体育祭では、足の速い人とか、力の強い人とか、身体の大きい人とか、個人で勝てる場合もある。でも合唱祭は違う。みんなの力が、全部一つにならないとダメなんだ。一人でもそっぽを向く人が出てくると、絶対にきれいな作品にはならないんだよ。みんなは合唱祭でどんな歌を歌いたい。俺は「完璧」な歌を歌いたいんだ。「完璧」なものを創り出すためには、みんなが一つにならなければならぬ。だからみんなの気持ちを一つにして頑張ろう。
 (飛田さんの熱い語り)

各学級、合唱祭に向けて動き出した。
 今年度の合唱祭実行委員長は、三年の飛田龍真さんである。
 飛田さんは、全体の責任者であると同時に、学級でもリーダーとして活躍している。

飛田さんのクラスの、二十八日の練習は、男女に分かれて行っていた。廊下を通りかかると、この時期にしては元気な男声が聞こえた。「クラス全体の気持ちがそろっている」と感じる事ができる歌声だった。歌声に誘われて、練習をしている教室に入ってみた。

飛田さんの熱い語りの場面を見ることができた。
 クラスの男子全員に対して、上のような内容を語りかけていた。
 「みんなが一つにならなければ完璧は目指せない。だから頑張ろう」と、語りかける飛田さんに対し、クラスの仲間から
 「オー」という、叫びにも似た声とともに、拍手が鳴り響いた。

集団が育つ瞬間を見せてもらった気がする。
 飛田さんのクラスはもちろん、どのクラスも困難を乗り越え、すばらしい歌声を披露して欲しい。

**人が気づきづらいところで
 人に貢献する「常中魂」**

合唱の練習の伴奏はCD。そのCDを操作していたのが小池隼矢さん。人が気づかないところで、自分のできるクラス貢献をする。これぞ常中魂



本日のあはつ運動

貴重な朝の時間を、子どもたちのためにつかっていただき、感謝申し上げます。

